

豊かな自然につつまれて
人と人があたたかくつながるまち

千種地域まちづくり計画 (2025年度～2034年度)



ちくさ湿原クリンソウ群生地

2025年3月
ちくさええとこ協議会



2025年初日の出 志引峠付近より

もくじ

はじめに	1ページ
これまでのまちづくり活動	2ページ
まちづくり計画の策定の流れ	3ページ
まちづくりアンケート結果	4～7ページ
千種地域のビジョン(まちの将来像)	8～9ページ
これから10年間の取組み内容	10～11ページ
これからのまちづくり推進体制	12～13ページ

はじめに

わたしたちの住んでいる千種地域は、いま大きな課題に直面しています。

それは、人口減少と少子高齢化による地域活動の継続とコミュニティの維持です。

千種地域の人口は平成 17 年の市町合併時から 1,000 人以上減少し、住民の 2 人に 1 人は 65 歳以上の高齢者という状況に迫っています。

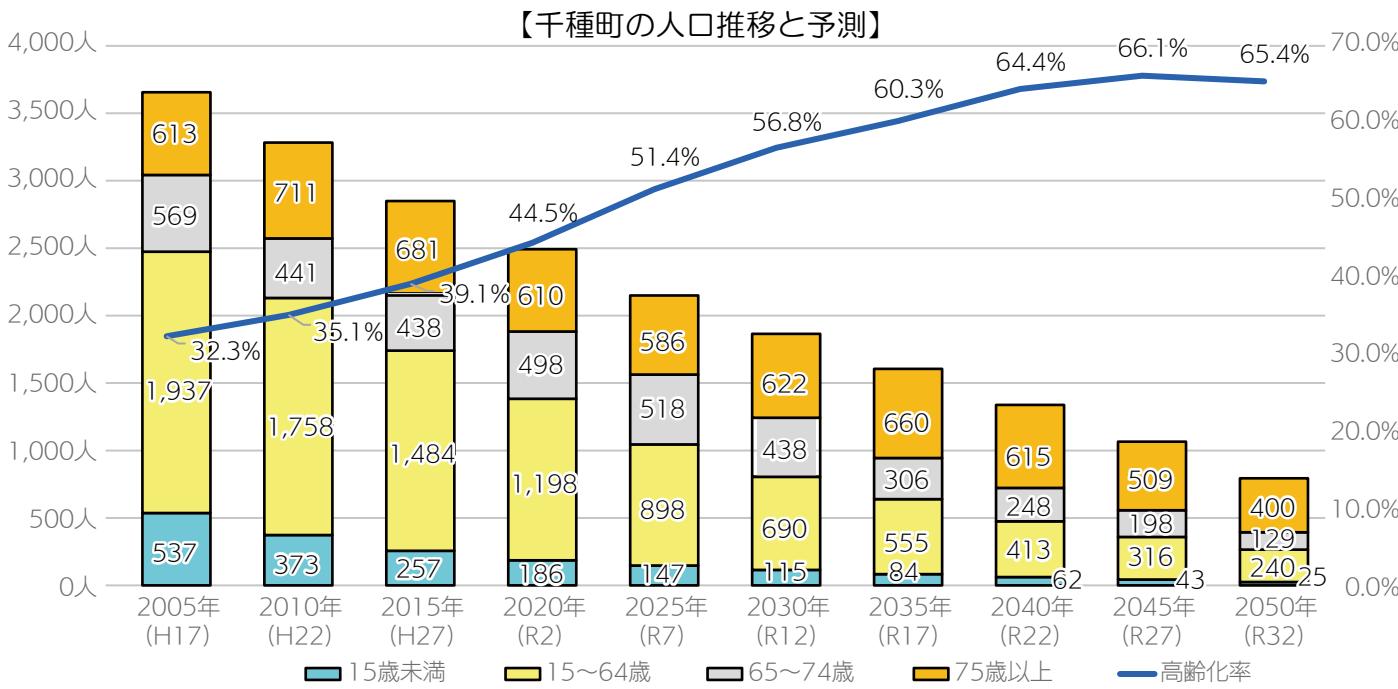
このことにより、自治会を単位としたさまざまな活動や行事、地域全体での交流など、これまで出来ていたことが困難な状況となっています。

この現状を打破していくため、千種地域のすべての住民が主役となって、このまちの自治をつくりあげていくための核となる「ちくさええとこ協議会」を設立しました。

そして、千種地域のこれから 10 年間の取組みを示した「千種地域まちづくり計画」を、ここに定めます。

【千種地域の 主な歴史】

明治 22 年度	昭和 35 年度	昭和 50 年度	昭和 61 年度	平成 4 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 17 年度	平成 22 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
町村制施行により千種村が誕生	町村制施行により千種町が誕生	千種高校が山崎高校千種分校から独立	ちくさ高原スキー場がオープン	つちのこ捕獲2億円の懸賞金がかかる話題に	エーガイヤちくさがオープン	穴栗郡4町による合併協議が始まる	廃置分合により穴栗市発足	千種まちづくり協議会が誕生	千種まちづくり協議会が発展的に解散	ちくさええとこセンターがオープン	地区コミュニティ支援員の配置開始	参画と協働のまちづくりモデル地区に指定	千種町連合自治会・千種まちづくり推進委員会・千種市民局による三者連絡会議を設置	住民アンケート（中学生以上）の実施	第1回ちくさええとこ未来会議の開催 アンケート報告会・交流会の開催	第2回ちくさええとこ未来会議の開催	参画と協働のまちづくり研修会の開催 第3回ちくさええとこ未来会議の開催	ちくさええとこ協議会の誕生 NEWまち推準備委員会を設置 第4回ちくさええとこ未来会議の開催



出典：国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール V3(R2 国調対応版)を用いた計算結果を加工して作成

これまでのまちづくり活動

千種の未来を考える活動

- ちくさえとこ未来会議
- まちづくり研修会
- アンケート活用委員会 など



子育て・教育応援活動

- 園小中高と地域の連携
- 千種学（たたら製鉄体験）
- 千種高校応援（映画祭） など



自然環境保全活動

- クリンソウ群生地保全
- 不法投棄防止活動
- 町内一斉クリーン作戦 など



ちくさえとこセンター拠点活動

- こども食堂えとこ支援
- いきいき百歳体操支援
- 制服などのリユース活動 など



地域イベント活動

- ちくさふれあいフェスタ
- 妙見夏まつり
- えとこフリーマーケット
- 餅つき機、テント貸し出し など



広報活動

- ちくさえとこ通信の発行
- ちくさえとこネッ！と
- 観光情報配信 など



まちづくり計画策定の流れ

2020年5月

- ・千種町連合自治会、千種まちづくり推進委員会及び千種市民局による、三者連絡会議での協議に、兵庫県地域再生アドバイザーを招聘
- “千種町のこれからを考えなければ”
- “もっといろんな人が参加するまちづくりを！”
- ⇒『NEW 千種まち推』をめざそう！
- ⇒まずは、住民アンケート調査を実施しよう

2020年7月

2020年9月

2020年12月

- ・アンケート企画委員募集
- ・アンケート企画委員会スタート
- ・千種町まちづくりアンケートの実施（中学生以上）
- ・アンケート集計、分析
- ・アンケート企画委員会⇒アンケート活用委員会へ



2021年11月

2022年3月

- ・アンケート報告会&意見交換会
- ⇒千種の現状と将来について話し合い
- ・第1回ちくさえとこ未来会議
- ⇒千種高校映画祭の企画紹介
- ⇒アンケート報告会から見てきた8つのテーマで話し合い

2022年11月

2023年8月

2024年7月

- ・第2回ちくさえとこ未来会議
- ⇒これまでの取り組み紹介
- ⇒7つのテーマで話し合い
- ・第3回ちくさえとこ未来会議
- ⇒千種まちづくりビジョン（将来像）の検討
- ・第4回ちくさえとこ未来会議
- ⇒千種まちづくり計画（これから10年間の取り組み）の検討



- ・NEW 千種まち推設立準備委員会の立ち上げ
- ⇒新しい組織体制の検討スタート
- ・アンケート活用委員会
- ⇒千種まちづくり計画の具体案検討

2024年10月

2025年1月

2025年2月24日

- ・参画と協働のまちづくり研修会・意見交換会
- ⇒各自治会も NEW 千種まち推に参加することが大事！
- ・NEW 千種まち推設立準備委員会（第6回：最終）
- ⇒組織体制、規約、千種まちづくり計画の確認
- ・「ちくさえとこ協議会」設立総会
- ⇒組織体制、規約、千種まちづくり計画の承認
- ⇒千種地域まちづくりの新たなスタート！



まちづくりアンケート結果

実施時期 : 2020 年 12 月～1 月

・対象 : 中学生以上全住民

・配布数 : 2,087 件

・回収数 : 1,937 件

・回収率 : 92.8%

・有効回答数 : 1,875 件

超高回答率！

Point !

◎住民の意向がしっかりと反映されているデータ

◎住民のまちづくりへの関心は高い！

千種町まちづくりアンケート回答用紙

【あなた自身のことについてお聞かせください】 ※番号を○で囲んでください

問1 あなたの性別を教えてください。 1. 男性 2. 女性 3. その他

問2 あなたのお住まいの自治会を教えてください。
1. 千草 2. 岩野辺 3. 河内 4. 河内 5. 西河内 6. 奥西山
7. 西山 8. 室 9. 七野 10. 下河野 11. 黒土 12. 中島 13. 鷹巣

問3 あなたの年齢を教えてください。
1. 10歳代 (中学生・高校生・その他) 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代
6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上

問4 千種町に住み始めたきっかけは何ですか。
1. 生まれてからずっと 2. 結婚を機に 3. Uターン 4. 移住
5. その他 ()
☆3.Uターン 4.移住 5.その他に○をつけられた方にお聞きます。
住もうと思われた理由は何ですか。

問5 千種町に住んで通算何年になりますか。
1. 0～5年 2. 6～10年 3. 11～20年
4. 21～30年 5. 31年以上

問6 千種町に住み続けたいと思えますか。
1. 思う 2. 思わない 3. わからない

【千種町での暮らしについてお聞かせください】 ※空欄に○をいれてください (複数回答可)

問7 あなたが現在特に不便や不安を感じていることは何ですか。

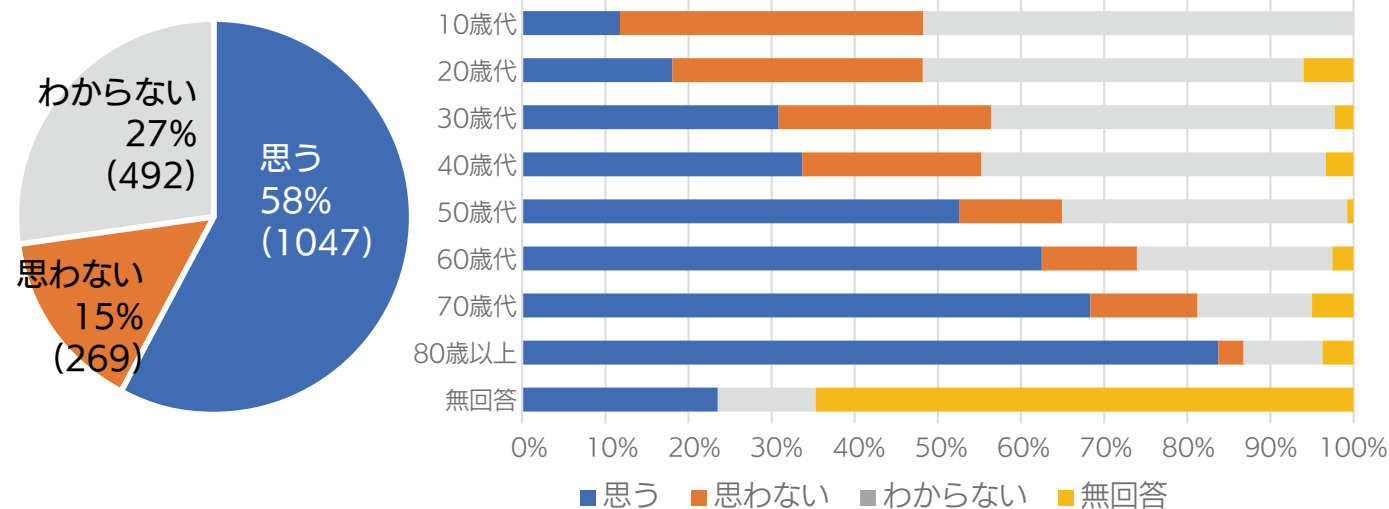
項目	○印
1. 食事、洗濯、ゴミ出しなどの日常生活のこと	
2. 草取り、電気器具や家屋の簡単な修理のこと	
3. 日常の相談をする相手がいないこと	
4. 病気やケガのとき相談する人がいないこと	
5. 看病や世話をしてくれる人がいないこと	
6. 健康面のこと	
7. 災害時の備えや避難のこと	
8. 自家用車の運転のこと	

- 1 -

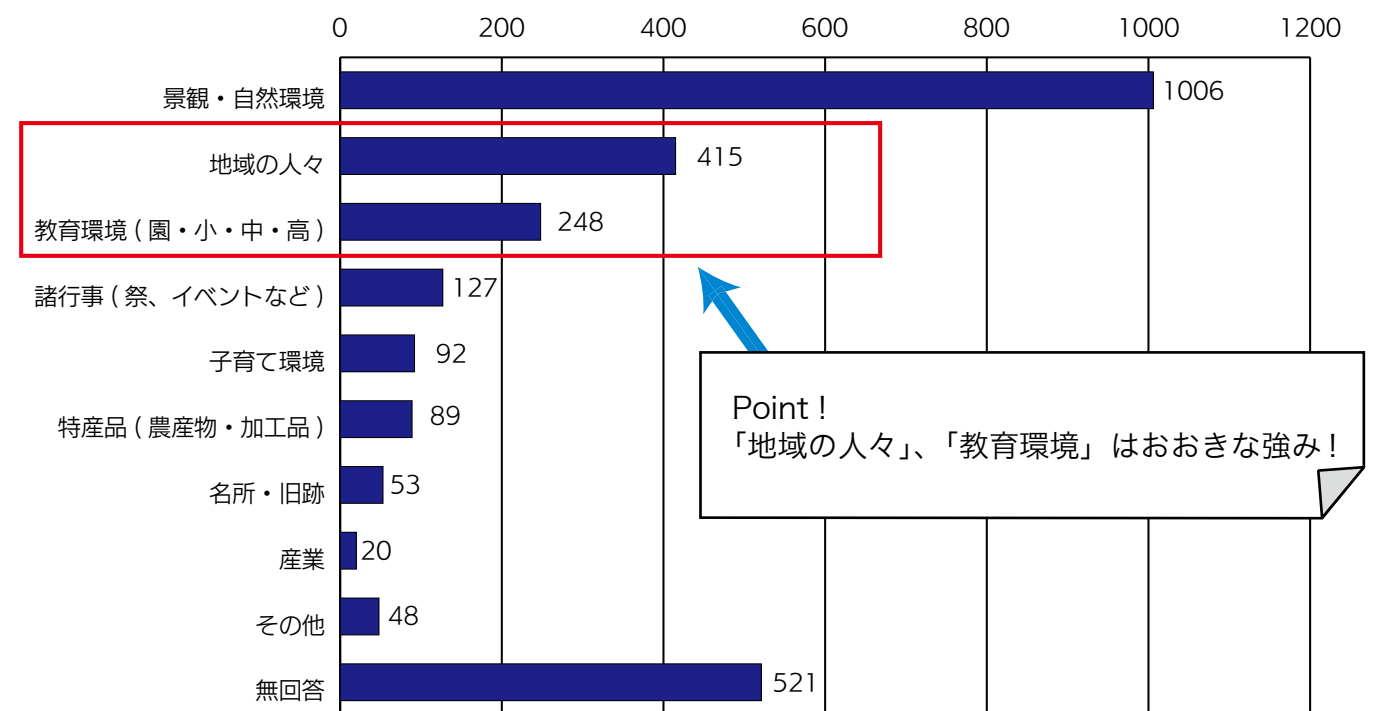
問 千種町に住み続けたいと思えますか。

【全体】

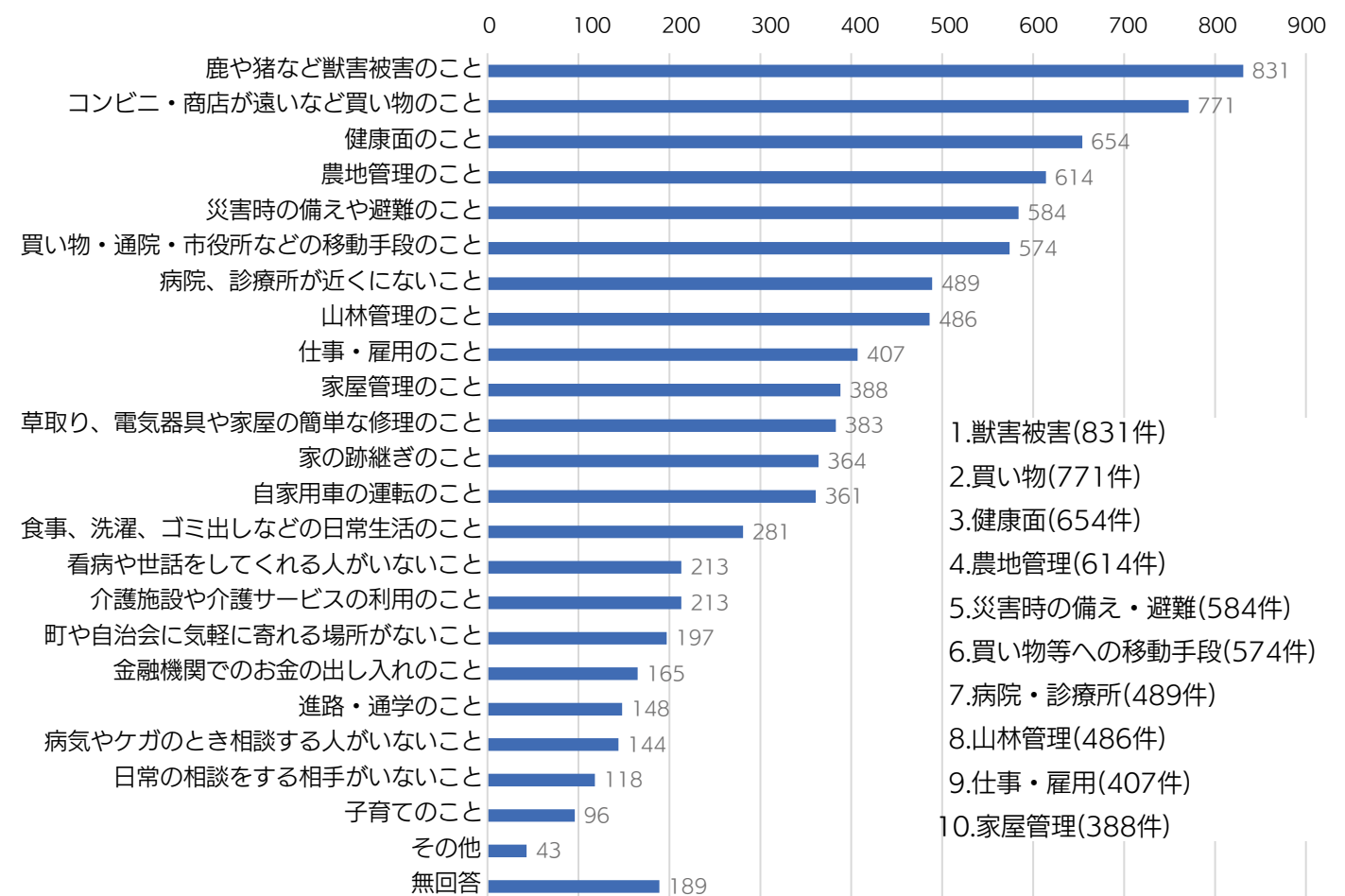
【年代別】



問 町内、自治会内であなたが誇りに思っていることは何ですか。(複数回答可)



問 あなたが現在特に不便や不安を感じていることは何ですか。(複数回答可)



暮らしの中の困りごと（年代別）

年代	1	2	3	4	5
10代	買い物 (21.9%)	移動手段 (13.9%)	進路・通学 (12.4%)	災害 (7.2%)	日常生活 (5.6%)
20代	買い物 (14.9%)	仕事・雇用 (11.5%)	移動手段 (8.8%)	獣害被害 (6.1%)	病院・診療所 (5.7%)
30代	買い物 (10.7%)	仕事・雇用 (9.3%)	病院・診療所 (7.0%)	獣害被害/災害 (6.9%)	移動手段 (6.4%)
40代	買い物 (10.4%)	仕事・雇用 (8.8%)	移動手段 (7.6%)	獣害被害 (6.8%)	病院・診療所 (6.3%)
50代	獣害被害 (9.4%)	買い物 (8.3%)	農地管理 (8.0%)	災害 (6.9%)	健康面 (6.5%)
60代	獣害被害 (11.2%)	農地管理 (8.9%)	健康面 (8.1%)	買い物 (8.0%)	災害 (6.9%)
70代	獣害被害 (11.4%)	健康面 (9.9%)	農地管理 (8.8%)	買い物 (7.9%)	災害 (6.7%)
80歳以上	健康面 (11.2%)	獣害被害 (9.2%)	災害 (7.7%)	移動手段 (7.2%)	買い物 (6.9%)

暮らしの中の困りごと（まとめ）

第1位 鹿や猪など獣害被害のこと（全体 9.5%）

年代が上がるほど不安という声多い

第2位 コンビニ・商店が遠いなど買い物のこと（全体 8.8%）

若い人たちほど買い物に困っている！

10代、20代、30代、40代で1位、50代で2位

第3位 健康面のこと（全体 7.5%）

年齢が上がるほど健康面が不安になる

80代1位、70代2位、60代3位、50代5位

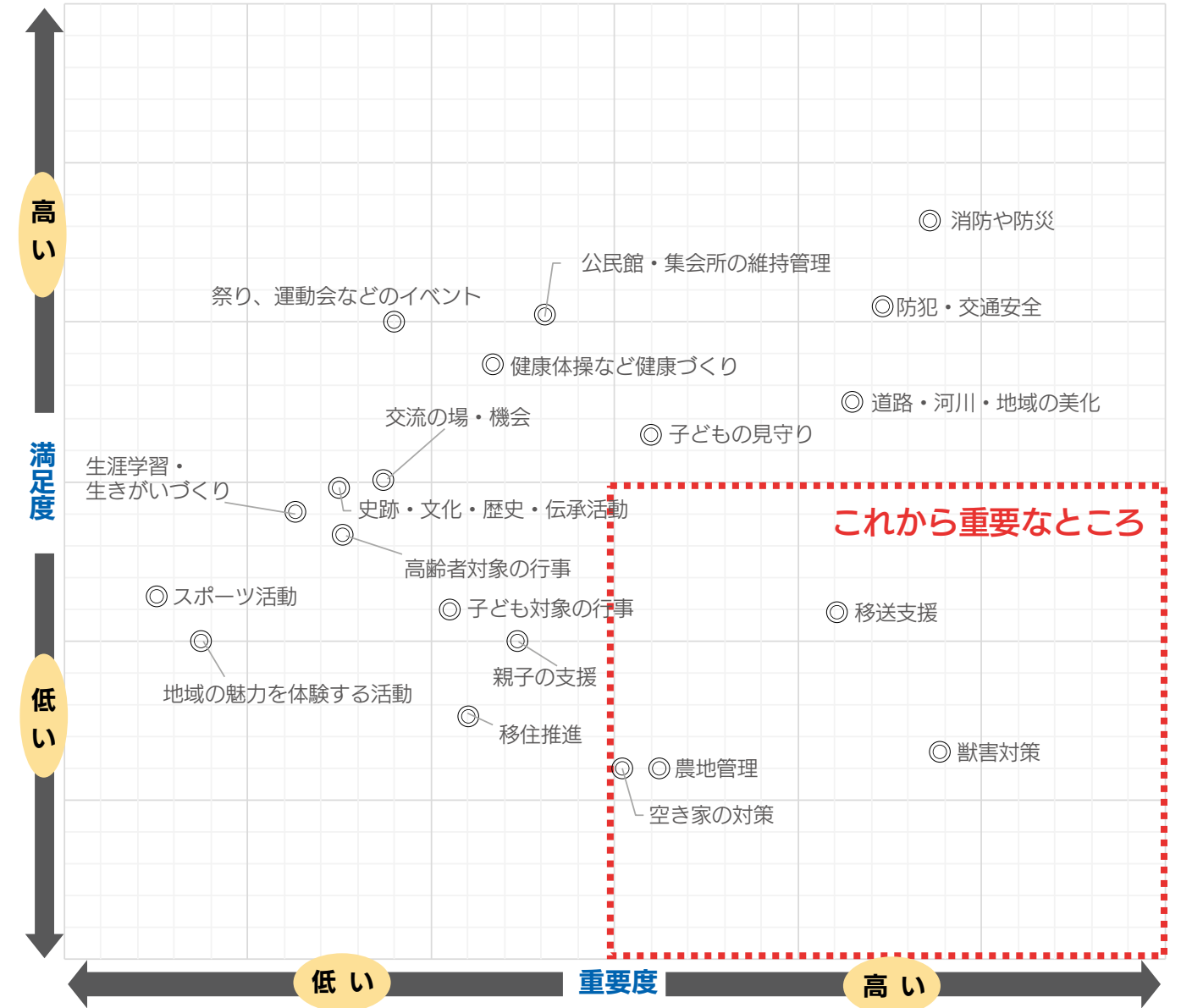
第4位 農地管理のこと（全体 7.0%）

50代、60代、70代で不安という声多い（60代では2位、50代、70代では3位）

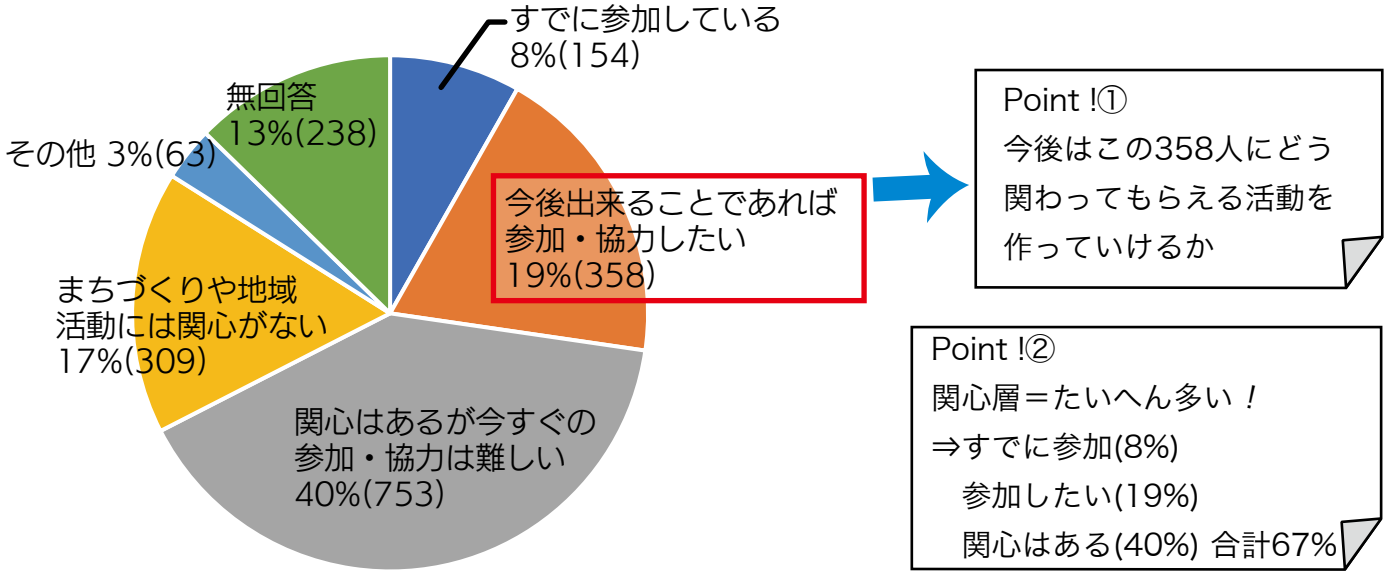
第5位 災害時の備えや避難のこと（全体 6.7%）

ほぼ大半の世代で上位に入っている

問 「千種町で実施している行事・活動の評価（重要度×満足度）」



問 今後、まちづくりや地域づくりに関して活動をしていきたいと思いませんか。



千種地域のビジョン【まちの将来像】

住民アンケートの結果や、ちくさえとこ未来会議での意見交換からみえてきた地域の思いや願いをふまえ、これから10年間でめざす千種地域のビジョン【まちの将来像】とその達成に向けた目標を次のとおりとします

ち くさを好きな人たちが暮らす、
住んでも来ても楽しいまち
～楽しんで続けられる
仕組みを取り入れよう～

< うきを胸いっぱい深呼吸、
自然と共に生きるまち
～美しい田舎風景を残そう～

さ さえあいで生きる
違いを認め合い、
良さを活かしあうまち
～大好きなちくさで
つながり支え合おう～

え えつなかりで子どもを育てる
人が豊かなまち
～みんなでちくさっ子を
育てよう～

え がおあふれるちくさの暮らし
みんな元気で健康なまち
～心と体の健康づくりに
取り組もう～

地域の思い・願い
【つながり】
【助け合い】
【自然を守る】
【住み続けたい】
【みんなの力で】
【一緒につくる】

な かまが見つかる！
誰でもチャンスに出会えるまち
～人づくりを大切にしよう～

これからの千種地域 のまちづくりに
大切な6つ の目標

ち・<・さ・え・え・な

【まちの 将来像】

豊かな自然につつまれて 人と 人があたたかくつながるまち

これから 10 年間の取組み内容
ち・く・さ・え・え・な

●は取組み例です



これからのまちづくり推進体制

く
〇〇グループ
▲▲グループ

さ
〇〇グループ
▲▲グループ

え
〇〇グループ
▲▲グループ

え
〇〇グループ
▲▲グループ

な
〇〇グループ
▲▲グループ

ち
〇〇グループ
▲▲グループ

実行グループ
実行・実施機能 【事業の立案・実施】

大きなイベントは
実行委員会

役員

運営委員会
協議機能
【事業の進捗管理】

企画委員会
企画・調整機能
【事業の企画・調整】

自治会

各種団体

連携

地区コミュニティ支援員

コーディネート

代議員【総会議決権】
(各自治会から選出)

市民局

連携

総会
意思決定機能 【予算・事業承認】

地域全体での意見交換

ちくさええとこ未来会議

やりたいメンバーで
新しいグループもつくれる
※参加は「この指とまれ」

—12—

—13—

～ 地域の自主自立にむけて ～

- 1 わたしたちの地域が望むこと、やりたいこと、やれることを考えていきます
- 2 地域のだれもが参加しやすい取組みを進めていきます
- 3 地域の意思決定は、多様な人たちの参画と同意に基づきます
- 4 連携しやすい仕組みにより、負担感のない取組みを進めていきます



千種地域まちづくり計画

2025 年 3 月

発行 ちくさええとこ協議会

〒 671-3201 兵庫県宍粟市千種町千草 59-1 ちくさええとこセンター内

TEL : (0790) 71 - 0230 E-mail : eetoko@meg.winknet.ne.jp